

様式第2号(4)(甲)(第1条関係)

小型ボイラー明細書(小型鋼製ボイラー)

個別検定申請者の氏名及び住所					
製造者の氏名及び住所					
種類					
使用圧力		MPa			
最大蒸発量		kg/hr			
製造年月		年 月			
小型ボイラーの構造	伝熱面積	m ²			
	火格子面積	m ²			
	胴	材 料	最 大 内 径		
			mm		
		長 さ	板 の 厚 さ		
		mm	mm		
	鏡板又は管板	材 料	形 状	すみの丸みの内半径	板 の 厚 さ
				mm	mm
	炉筒又は火室	材 料	形 状	最 大 内 径	板 の 厚 さ
				mm	mm
	ステー	種 類	材 料	径 (ガセットステーにあつては、板の厚さ)	胴、鏡板等との取付方法
				mm	
				mm	
				mm	
胴の長手継手の種類及び効率					
マンホール、掃除穴又は検査穴	種 類	大 き さ		数	
	マ ン ホ ー ル	mm × mm			
	掃 除 穴	mm × mm			
	検 査 穴	mm			

水管又は煙管	種 類	材 料	外 径	厚 さ
			mm	mm
管 寄 せ	材 料	形 式	内径(内法)又は外径	穴がある側の厚さ
			mm	mm
安全弁又は逃がし弁	種 類	形 式	呼 び 径	個 数
			mm	
			mm	
水面測定装置	種 類	個 数	ガラス管の内径	
			mm	
			mm	
※ 個別検定実施の場所				
※ 水圧試験圧力	MPa	※ 個別検定年月日	年 月 日	
※ 個別検定者の所属及び氏名				
参 考 事 項				

備考

- 1 「胴の長手継手の種類及び効率」の欄は、管穴があるときは、管穴部の効率を併記すること。
- 2 「安全弁又は逃がし弁」の欄の「種類」の項には、ばね安全弁、おもり安全弁等の別を、同欄の「形式」の項には、低揚程式、高揚程式等の別を記入すること。
- 3 ※印を付してある欄は、申請者において記入しないこと。